

## 加速アクションプランによる財政効果

滝沢村集中改革プランは平成 16 年度を起点として平成 21 年度まで計画されていますが、全国的に地方自治体の財政状況が悪化する中、今後の行政サービスを維持し、新たな行政ニーズに対応する為にも、今一度現状を振り返り、行政サービスの無理や無駄が無いかを洗い出す必要があります。

このため、既存の滝沢村集中改革プランに加えて、平成 19 年度に平成 24 年度までの「加速アクションプラン」を新たに策定いたしました。

A 村の収入を増やす取組み (単位 百万円) 税金や税金以外の村の収入の増に向けた取組み例 ①既存滝沢村集中改革プラン実績額及び見込み額 60 百万円 (H17～H19 までの対前年効果額の積上げ) ②既存滝沢村集中改革プラン見込み額 15 百万円 (H20～H21 までの対前年効果見込み額の積上げ) ③滝沢村集中改革プラン(加速アクションプラン)計画額 26 百万円 (H20～H24 までの対前年効果見込み額の積上げ)	既存アクションプラン 単年度効果(見込み)額 の積上げ		加速ア クシ ョ ン プ ラ ン 単 年 度 効 果 ( 見 込 み ) 額 の 積 上 げ
	①H17～ H19 今までの 効果と見 込み	②H20 ～H21 これから の見込み	③H20 ～H24
・税金のコンビニ収納等の収納環境の整備拡充を検討します。			} 21
・インターネット公売を促進します。			
・滞納整理を推進します。	56	15	
・税金の賦課徴収のシステム化を図り、事務の効率化をします。			} 1
・庁舎内広告、封筒広告等により歳入を増やします。			
・使用料、手数料を受益と負担の関係により見直します。	4	0	2
・現在無料の学校施設の使用料について検討します。			
・職員駐車場の有料化を検討します。			2
・未利用財産、保有する株式等の売却を検討します。			0
B 村の歳出を抑制する取組み (単位 百万円) 歳出の抑制に向けた取組み例 ①既存滝沢村集中改革プラン実績額及び見込み額 176 百万円 (H17～H19 までの対前年効果額の積上げ) ②既存滝沢村集中改革プラン見込み額 101 百万円 (H20～H21 までの対前年効果見込み額の積上げ) ③滝沢村集中改革プラン(加速アクションプラン)計画額 597 百万円 (H20～H24 までの対前年効果見込み額の積上げ)	既存アクションプラン 単年度効果(見込み)額 の積上げ		加速ア クシ ョ ン プ ラ ン 単 年 度 効 果 ( 見 込 み ) 額 の 積 上 げ
	①H17～ H19 今までの 効果と見 込み	②H20 ～H21 これから の見込み	③H20 ～H24
・公共施設の指定管理者制度を拡大します。		15	26
・公共施設の在り方(統廃合・運営見直し)を見直します。	1	0	10
・事務事業の整理統合を図ります(類似事業の統合等)。			15
・民間事業者へ委託可能な事務の委託を推進します。			10
・道路、施設等の建設事業を計画的に行います。	110	73	436
・職員の定員管理を適切に行います。	13	12	30

・少ない職員で業務が行える効率的な組織を構築します。			
・村長等の特別職の給与を見直します。			1
・退職手当組合負担金の在り方を検討します。			69
・補助金の整理合理化	36	0	0
・その他	16	1	0
<b>C 合計 (A+B) (単位 百万円)</b>	①H17～ H19	②H20 ～H21	③H20 ～H24
滝沢村集中改革プラン (H17～H19) 実績額と見込み額《今まで》	236		
滝沢村集中改革プラン (H20～H21) 見込み額《これから》		116	
滝沢村集中改革プラン (H20～H24) (加速アクションプラン) 見込み額			623
H20～H24 までの集中改革プラン効果額 (既存プラン+加速プラン)			739

- ※ この表は、加速アクションプランにおける財政的効果が期待される取組みをわかりやすくピックアップしたものです。百万円未満は表示されていません。
- ※ 効果額は、各年度の対前年効果額（効果見込み額）の積上げとなっています。
- ※ 効果額は、見込み額の為、平成 20 年 1 月現在のものであり、今後の加速アクションプランの進捗により変更があります。